



消費者トラブルから子どもを守る取り組みを **実現**しました!

消費生活上のお困りごとの相談先 消費者センター

消費者センターは、市民の皆さまから寄せられる**消費者トラブル**の相談を受け、解決を支援する重要な窓口です。年間約2万件の相談に、国家資格を持つ専門職員が丁寧に対応し、令和5年度には約**2億3千万円の被害救済**につながりました。

現状

近年はキャッシュレス化が進み、子どもたちもスマートフォンに親しむ時代です。その一方で、オンラインゲームの課金トラブルが増加し、**数十万円に及ぶ請求**事例も報告されています。



提案

私は、お金に関する授業はとても大切だと考えています。幼い頃から正しい知識を身につける事で、思わぬ消費者トラブルを防ぐ事にも繋がると思っています。しかし、現在の小中学校の授業では、**お金について学ぶ時間**はあまり多くありません。そこで子どもたちが身近なお金の使い方を学べるよう、小中学校で**お金に関する出前講座**を行ってはどうかと、質疑で提案しました。



提案実現

この提案を受けて、令和7年12月に市内の小中学校で消費者センターによる**出前授業が行われました!**授業では、子どもたちが契約の仕組みや売買契約を、体験を通して学び、さらにオンラインゲームで**高額な課金**をしてしまった場合の**対処法**も、分かりやすく学ぶ事が出来ました。



馬場のりゆきの 想い



今回の出前授業を通じて、子どもたちは普段の授業では得られない**新しい知識**や**気づき**を学びました。それは、将来の**可能性**を広げ、自分を**守る力**につながるはずです。スマートフォンやオンラインゲームが身近な今だからこそ、家庭任せにせず、**学校と行政が連携して学ぶ機会**をつくるのが大切です。これからも馬場のりゆきは、保護者の皆さまが**安心して子育てできる環境づくり**と、子どもたちを**守る取り組み**を着実に進めてまいります。

大阪市消費者センター

電話番号 (相談専用) **06-6614-0999**

受付時間 月曜日～土曜日 10:00～17:00

大阪市議員 馬場のりゆき 事務所

〒536-0021 大阪市城東区諏訪4丁目12番31号 ラフォーレ深江橋105号室
TEL06-6167-9390 FAX 06-6167-9300

過去の市政報告も
ご覧いただけます。



Official website <https://baba-noriyuki.com/>



市政に関する
ご意見・ご質問など
お聞かせください!!

馬場のりゆき事務所まで
お越しいただくか、
FAXでもお受けしております。

※見回り活動で事務所を留守にしている事がある為、お越しの際はお電話をいただけると幸いです。

税金の不正利用を止めるため、 国へ改善提案!



馬場のりゆきの
新たな挑戦!



なぜ不正が止まらないのか

私は11月の決算特別委員会で、
就労継続支援B型事業所の不正を取り上げ、制度改善の必要性を訴えました。
その直前には、大阪市のA型事業所による約20億円規模の過大請求疑惑が報道され、
社会の注目を大きく集めていました。

現在、A型・B型事業所で不適正受給が相次いでおり、
もはや部分的な対応では不正を防ぐことはできません。
国の指針では、調査を1か月前に事業所へ通知し、内容も書類確認が中心となっています。
そのため、十分な不正防止につながっていないのが現状です。
ほとんどの自治体では国の指針に沿った指導を行っていますが、
現場では、次のような課題が生じています。

- 1 調査を約1か月前に事業者へ事前通知しているため、不正を行おうと思えば、書類の改ざんや事実の隠べいが簡単に出来ます。
- 2 自治体による指導では、実際の現場確認が十分に行われていない可能性があります。その結果、作業を行っていないにもかかわらず、事業所に給付金が支給されているとの報道もあります。
- 3 不正は内部関係者や第三者からの通報がなければ発覚していません。



この意見書は、
維新の市会議員団として提出されただけでなく、
多くの他会派の賛同を得て、
共同提案として国に提出されたのです。

不正を防ぎ税金を守るために

不正によって失われた巨額のお金は、すべて国民の大切な税金です。
放置すれば、制度全体への信頼が損なわれ、
真面目に取り組む事業者や支援を必要とする方々に影響します。

そこで私は、部分的な対応ではなく、制度そのものを見直す必要があると考え、
制度改善を求める意見書を提案しました。

馬場の 想い



就労継続支援は、障がいや難病により一般就労が難しい方に働く場を提供し、社会参加を支える、かけがえのない制度です。

多くの事業者は真面目に取り組んでいますが、先日の議会で、一部の事業者が制度の隙を突き、障がい者を利用した「簡単に儲かるビジネス」にしている実態が明らかになりました。

その結果、真面目な事業者まで同じ目で見られ、声を上げにくい立場の障がいのある方が不正に巻き込まれています。しかも、その原資はすべて国民の大切な税金なのです。

私は市民の皆さんと同じ思いで、「おかしいことは、おかしい」と声を上げ続けます。

これからも馬場のりゆきは現場の声に真摯に向き合い、

誰もが尊重される大阪を皆さんと共に、つくってまいります。

1人でも多くの方により良い情報をお届けする為にも、馬場のりゆきは発信に力を入れた活動を行ってまいります。